

### 会費納入のお願い

正会員、準会員、賛助会員で昭和63、64年度会費の未納の方は、事務整理上至急ご納入下さるようお願いいたします。

払込みは北海道銀行当別支店(普通No.128259)宛、または同封郵便振替用紙をご利用下さい。  
(会計委員会)

### 原稿募集について

次号(第8巻,第1号)の発行は昭和64年6月30日です。

会員各位の投稿原稿募集の締切りは昭和64年3月31日(金)必着と致します。期日厳守の上、ご投稿をお願い上げます。本誌投稿規定ご参照の上“提出原稿の書き方”を編集委員会にご請求下さい。  
(編集委員会)

### 編集後記

本誌は昭和57年12月に第1巻第1号を発行し、本号で満7年になりました。

本誌掲載報文は投稿者各位のご努力によって毎号充実しております。今後も会員各位のご協力によって、内容は更に充実したものとなっていくことと思います。

これまで、報文は主として教員によるものでしたが、これは学部が新しく、研究員も少なかったからと考えられます。今後は本学の卒業生の投稿が更に増えることを期待しております。会員各位の研究発表の場として大いに活用願います。

編集委員会は投稿頂いた報文を精読し、更に必要に応じて、第三者の意見も参考にして、著者にその内容の表現法等の再検討をお願いすることがあります。また、校正時に大きな変更のある場合、再投稿をお願いする場合があります。

第7巻第2号には原著6編、特別講演2編、海外リポート、会務報告、新会員名簿と変更を収載致しました。

尚、特別講演のうち石川純先生の歯ブラシーその歴史・現状と特集については、歯学部・附属病院創設十周年記念誌に要旨を収載のため、本誌には概要のみ記述しました。

(松本 記)